令和6年度

舞鶴市下水道事業会計予算財政計画に関する書類

令和6年度舞鶴市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備考
1 下水道事業収益			3, 532, 370	
	1 営 業 収 益		1, 227, 862	
		1下水道使用料	1, 198, 802	
		2雨水処理負担金	26, 670	
		3その他営業収益	2, 390	
	2 営業外収益		2, 304, 507	
		1受 取 利 息	1	
		2 他 会 計 補 助 金	1, 344, 867	
		3 補 助 金	3, 965	
		4長期前受金戻入	899, 559	
		5雑 収 益	56, 115	
	3 特 別 利 益		1	
		1 過年度損益修正益	1	

支 出

款	項	目	予 定 額	備考
1 下水道事業費用			3, 312, 900	
	1 営 業 費 用		3, 086, 460	
		1 管 渠 費	144, 049	
		2ポンプ場費	43, 139	
		3 処 理 場 費	848, 400	
		4 業 務 費	63, 630	
		5 総 係 費	42, 166	
		6減価償却費	1, 932, 069	
		7資産減耗費	13, 007	
	2 営業外費用		225, 939	
		1支 払 利 息	223, 629	
		2 雑 支 出	2, 310	
	3 特 別 損 失		1	
		1過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備考
1資本的収入			2, 394, 000	
	1 企 業 債		1, 608, 300	
		1 企 業 債	1, 608, 300	
	2 他 会 計 補 助 金		101, 122	
		1他会計補助金	101, 122	
	3 補 助 金		465, 586	
		1 補 助 金	465, 586	
	4 出 資 金		213, 974	
		1 出 資 金	213, 974	
	5 負 担 金		4, 560	
		1 負 担 金	4, 560	
	6基金収入		457	
		1基金収入	457	
	7 固定資産売却代金		1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

款	項	目	予 定 額	備考
1資本的支出			3, 491, 800	
	1建設改良費		1, 467, 863	
		1 管 渠 建 設 費	243, 481	
		2 管 渠 整 備 費	169, 756	
		3 処理場整備費	251, 256	
		4 浄 化 槽 建 設 費	17, 232	
		5雨水処理費	781, 338	
		6 固定資産購入費	4, 800	
	2 償 還 金		2, 023, 937	
		1 企 業 債 償 還 金	2, 023, 937	

令和5年度舞鶴市下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(前年度分) (単位:千円)

1 営業収益 (1) 下水道使用料 (2) 雨水処理負担金 (3) その他営業収益	1, 122, 370 14, 094 1, 841	1, 138, 305	
2 営業費用 (1) 管 渠 費 (2) ポンプ場費 (3) 処理場費 (4) 業 務 費 (5) 総 係 費 (6) 減 価 償 却 費 (7) 資産減耗費	143, 173 24, 878 691, 581 46, 653 43, 144 1, 882, 207 43, 960	2, 875, 596	
		2, 010, 000	1 505 001
営業損失			1, 737, 291
3 営業外収益 (1) 受 取 利 息 (2) 他 会 計 補 助 金 (3) 補 助 金 (4) 長 期 前 受 金 戻 入 (5) 雑 収 益	1 1, 307, 164 5, 702 885, 149 318	2, 198, 334	
4 営業外費用	040 517		
(1) 支 払 利 息 (2) 雑 支 出	240, 517 49, 535	290, 052	1, 908, 282
経常利益			170, 991

5 特 (1) (2)	· 別 利 益 固 定 資 産 売 却 益 過 年 度 損 益 修 正 益	1 1	2	
6 特 (1) (2)	· 別 損 失 固 定 資 産 売 却 損 過 年 度 損 益 修 正 損	1 1	2	0
	当 年 度 純 利 益			170, 991
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			115, 123
	当年度未処分利益剰余金		<u> </u>	286, 114

令和5年度舞鶴市下水道事業予定貸借対照表 (前年度分) (令和6年3月31日) (単位:千円) 資 部 産 \mathcal{O} 固 定資 1 有 形 固 定 (1)資 61, 843, 107 減価償却累計額 △ 12, 338, 325 有形固定資產合計 49, 504, 782 (2)投資その他の資産 457 古 定 資 産 合 計 49, 505, 239 流 資 産 2 預 現 (1)金 867, 320 (2)未 金 収 213, 841 貸 (3)倒 引 当 金 \triangle 3, 979 流 動 資 産 合 計 1,077,182 資 計 産 合 50, 582, 421

負	債	\mathcal{O}	部

3 固定負債 (1) 企 業 債	21, 782, 789 計	21, 782, 789
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債 (2) 未 払 金 (3) 引 当 金 (4) その他流動負債 流動負債	2,023,937 271,997 8,510 1,000	2, 305, 444
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 繰 延 収 益 合 負 債 合	27, 456, 818 △ 5, 792, 998 計 計 資 本 の 部	21, 663, 820 45, 752, 053
6 資 本 金 (1) 資 本 金 資 本 金 合	3, 374, 710 計	3, 374, 710
7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 (2) 利 益 剰 余 金 合 費 本 合 合 食 本 合	733,650 722,008 計 計 計	1, 455, 658 4, 830, 368 50, 582, 421

令和6年度舞鶴市下水道事業予定貸借対照表 (当年度分) (令和7年3月31日) (単位:千円) 資 部 産 \mathcal{O} 固 定資 1 有 形 固 定 資 (1) 63, 555, 030 減価償却累計額 \triangle 14, 258, 607 有形固定資産合計 49, 296, 423 定 資 産 合 49, 296, 423 流 2 資 産 現 金 (1) 預 金 964, 353 未 金 (2)収 253, 929 貸 (3)引 当 倒 \triangle 4, 255 動資 産 合 流 計 1, 214, 027 計 産 合 50, 510, 450

負 債の部

3 固定負債 (1) 企 業 債 固定負債合	21, 617, 973 計	21, 617, 973
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債 (2) 未 払 金 (3) 引 当 金 (4) そ の 他 流 動 負 債 流 動 負 債 合	2,002,416 220,672 8,498 1,000	2, 232, 586
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 繰 延 収 益 合 負 債 合	28, 157, 749 △ 6, 686, 122 計 計	21, 471, 627 45, 322, 186
6 資 本 金 (1) 資 本 金 資 本 金 合	す 本 の 部3,703,807	3, 703, 807
7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 (2) 利 益 剰 余 金 合 費 本 合 会 合 合 会 合 合 会 合 会 合 会 合 会 合 会 合 会 会 合 会 会 <t< td=""><td>733,650 750,807 計 計</td><td>1, 484, 457 5, 188, 264 50, 510, 450</td></t<>	733,650 750,807 計 計	1, 484, 457 5, 188, 264 50, 510, 450

令和6年度舞鶴市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1)	業務活動に	ょ	るキャ	ツ:	シュ	•	フロ	コー
-----	-------	---	-----	----	----	---	----	----

/C1/11112/11-00 0 1	1 /			
当年度純利益			143, 922	千円
減価償却費			1, 932, 069	千円
固定資産除却費			13, 007	千円
引当金の増減額			\triangle 12	千円
長期前受金戻入額	į		△ 899, 559	千円
受取利息			\triangle 1	千円
支払利息			223, 629	千円
未収金の増減額			\triangle 32, 478	千円
未払金の増減額			11, 576	千円
	小	計	1, 392, 153	千円

利息の受取額 1 千円 利息の支払額 △ 223,629 千円 業務活動によるキャッシュ・フロー 1,168,525 千円

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出△ 1,799,618 千円国庫補助金等による収入700,032 千円基金を取崩すことによる収入457 千円投資活動によるキャッシュ・フロー△ 1,099,129 千円

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	1,837,600 千円
企業債の償還による支出	△ 2,023,937 千円
出資金による収入	213,974 千円
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,637 千円
資金増加額	97,033 千円
資金期首残高	867,320 千円
資金期末残高	964, 353 千円

給 与 費 明 細 書

1 総 括

	職員数給与費								
区 分	一般職	報酬	給 料	職員手当等	計	法定福利費	合 計	備	考
	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
本年度	22 (3)	13, 919	101, 712	67, 333	182, 964	40, 165	223, 129	報酬職員数	7人
前年度	21 (3)	13, 012	98, 295	62, 841	174, 148	36, 022	210, 170	報酬職員数	7人
比較	1 (0)	907	3, 417	4, 492	8,816	4, 143	12, 959	報酬職員数	0人

- ※「職員数」は、「給料」及び「職員手当等」の支給対象者とし、報酬職員を含まない。
- ※()内は、再任用短時間勤務職員で外書き
- ※「法定福利費」は、報酬職員の額を含む。

磁具工	区分	扶養手当	管理職手 当	住居手当	通勤手当	宿日直 手 当	特殊勤務 手 当	時間外	管理職特別 勤務手当	期末手当· 勤勉手当	児童手当	退職給付費	計
職員手 当等の 内 訳	本年度	4, 440	2, 533	966	2, 250	_	320	9, 579	_	44, 995	2, 250	_	67, 333
Γ1 B/C	前年度	4, 221	1, 861	1, 542	2, 041	_	206	8, 400	_	42, 540	2, 030	_	62, 841
	比 較	219	672	△ 576	209	_	114	1, 179	_	2, 455	220	_	4, 492

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳	(千 円)	説明			備考
					給与改定の	本年度	給与の改定率
					状 況		給与改定実施時期
		給与改定に伴う増減分	484				
						前年度	給与の改定率 0.48%
							給与改定実施時期 令和5年4月1日
給料	3, 417						
		昇給に伴う増加分	746		平均昇給率	0.73%	
				本年度 22人 (3人)			
					時日料の	本年度	22人 (3人)
		その他の増減分	2, 187	職員の異動等による増	職員数の 異動状況	前年度	21人 (3人)
						比 較	1人 (0人)
		制度改正に伴う増減分	1,097	給与改定等に伴う増			
職員手当等	4, 492						
			3, 395				
		その他の増減分		職員の異動等による増			

^{※()} 内は、再任用短時間勤務職員で外書き

3 給料及び職員手当の状況

(1)職員1人当たり給与

区	分	行 政 職
	平均給料月額(円)	334, 016
令和6年1月1日現在	平 均 給 与 月 額(円)	387, 880
	平 均 年 齢 (歳)	49
	平 均 給 料 月 額(円)	333, 282
令和5年1月1日現在	平均給与月額(円)	395, 058
	平 均 年 齢 (歳)	47

(2)初任給 (単位:円)

区	区 分		行	政	職	 般行	会	計政	0)	制職	度
高	校	卒			166, 600	1J		以	166	· ,600	
短	大	卒			179, 100				179	, 100	
大	学	卒			196, 200				196	, 200	

(3)級別職員数

F //	√ π.	行	政職
区 分	級	職員数(人)	構 成 比 (%)
	1		
	2	2 (1)	9.5 (33.3)
	3	(2)	(66. 7)
	4	11	52. 4
令和6年1月1日現在	5	5	23.8
	6	3	14. 3
	7		
	8		
	計	21 (3)	100.0 (100.0)
	1		
	2		
	3	3 (3)	14.3 (100.0)
	4	12	57. 1
令和5年1月1日現在	5	4	19. 1
	6	2	9. 5
	7		
	8		
	計	21 (3)	100.0 (100.0)

※() 内は、再任用短時間勤務職員で外書き

(級別の基準となる職務) 令和6年1月1日現在

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
行 政 職	主事の職務	高度の知識又は経験 を必要とする業務を 処理する主事の職務	主査の職務	高度の知識又は経験 を必要とする業務を 処理する主査の職務	係長又は主任の職務	課長又は主幹の職務	次長の職務	部長の職務

(4) 昇給

	区	分		職	職種				
	<u> </u>	A		行	政	職			
	職員	数 (A)	(人)			20			
本	昇給に係る職	員 数 (B)	(人)			16			
4		2 号 給	(人)			_			
年	旦 	4 号 給	(人)			16			
度	号給数別内訳	6 号 給	(人)			_			
及		8 号 給	(人)			_			
	比率 (B) / (A	.)	(%)			80.0			
	職員	数 (A)	(人)			21			
前	昇給に係る職	員 数 (B)	(人)			19			
Hil		2 号 給	(人)			_			
年	号 給 数 別 内 訳	4 号 給	(人)			19			
度		6 号 給	(人)			_			
及		8 号 給	(人)			_			
	比率 (B) / (A	.)	(%)		-	90.5			

(5) 特殊勤務手当

(単位:%)

区分	職種	種		
Δ π	行 政 職			
給料総額に対する比率		0.3		
支給対象職員の比率 (令和6年1月1日現在)		91.7		
代表的な特殊勤務手当の名称	浄化センター勤務手当			

(6) 期末手当・勤勉手当

(単位:月分)

区分	支 給 期 別	別支給率 支給率計 職制上の段階、職務の		職制上の段階、職務の	備考
E 7,	6月	1 2月	久 相 于 日	級等による加算措置	NHI 🥕
本 年 度	2. 250 (1. 175)	2. 250 (1. 175)	4. 50 (2. 35)	有	
前 年 度	2. 200 (1. 150)	2. 200 (1. 150)	4. 40 (2. 30)	有	
一般会計の制度	2. 250 (1. 175)	2. 250 (1. 175)	4. 50 (2. 35)	有	

※()内は、再任用職員

(7) その他の手当

	区	分		_	般	会	計	の	制	度	と	の	異	同	差	異	0	内	容
扶	養	手	当				同				Ľ								
住	居	手	当				同				じ								
通	勤	手	当				同				じ								

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度末	までの支払(見込)額	当該年度以義務発	以降の支払 生予定額	左 の	財 源	内 訳
事		期間	金額	期間	金 額	国補助金	企業債	損益 勘 定留保資金等
	千円		千円		千円	千円	千円	千円
静 渓 ポ ン プ 場整 備 事 業 費	2, 000, 000	令和4年度 から5年度 まで	_	令和6年度 から8年度 まで	2,000,000	1, 000, 000	1,000,000	_
浄 化 セ ン タ ー 薬 品 調 達 経 費	49, 000	令和5年度	_	令和6年度	49,000	-	_	49, 000
窓 口 業 務 等 委 託 経 費	230, 000	令和5年度	_	令和6年度 から10年度 まで	230, 000	-	_	230, 000
浄 化 セ ン タ ー 薬 品 調 達 経 費	50, 000	_	_	令和6年度 から7年度 まで	50, 000	_	_	50, 000

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産

•	建物、構築	物、機械及び装置	定額法による。
•	車両運搬具	工具器具及び備品	定率法による。

・ 主な耐用年数

建物	8~50年
構築物	10~50年
機械及び装置	6~20年
車両運搬具	$3\sim$ 4年
工具器具及び備品	3~15年

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金 職員の退職手当は、一般会計がその全額を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。
 - (2) 賞与引当金 職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を 計上している。
 - (3)貸倒引当金 債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権等について回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。
- Ⅱ. 予定キャッシュ・フロー計算書関連
 - 1 予定キャッシュ・フロー計算書については、間接法により計上している。

Ⅲ. セグメント情報

1 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、汚水処理事業及び雨水処理事業を実施しているため、それらを報告セグメントとしている。

セグメント区分	事	業	Ø	内	容	
汚水処理事業	公共下水道事業のうち汚水処理に関するもの、特定環境保全公共下水道事業、					
	農業集落排水処理施設	没事業、漁業 集	[落排水処理施]	設事業、合併外	処理浄化槽事業	
雨水処理事業	公共下水道事業の	うち雨水処理に	関するもの			